

Startup Wizard

この章では、ASDM Startup Wizard について説明します。このウィザードでは、手順に従って ASA の初期設定を行い、基本設定を定義できます。

- Startup Wizard へのアクセス (1ページ)
- Startup Wizard のガイドライン (1ページ)
- Startup Wizard の画面 (1 ページ)
- Startup Wizard の履歴 (5 ページ)

Startup Wizard へのアクセス

Startup Wizard にアクセスするには、以下のいずれかのオプションを選択します。

- [Wizards] > [Startup Wizard] を選択する。
- [Configuration] > [Device Setup] > [Startup Wizard] を選択して、[Launch Startup Wizard] をクリックする。

Startup Wizard のガイドライン

コンテキスト モードのガイドライン

Startup Wizard はシステム コンテキストではサポートされません。

Startup Wizard の画面

画面の実際の順序は、設定時の選択によって決まります。特に明記していない限り、各画面は すべてのモードまたはモデルで使用できます。

開始点またはウェルカム

- 既存の設定を変更するには、[Modify existing configuration] オプションボタンをクリックします。
- 設定を工場出荷時のデフォルト値に設定するには、[Reset configuration to factory defaults] オプション ボタンをクリックします。
 - Management 0/0 インターフェイスの IP アドレスとサブネット マスクをデフォルト値 (192.168.1.1) と異なる値に設定するには、[Configure the IP address of the management interface] チェックボックスをオンにします。



(注)

設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットすると、[Cancel] を クリックしたり、この画面を閉じたりしても、変更を元に戻せません。

マルチコンテキストモードでは、この画面にパラメータは含まれていません。

基本設定

この画面では、ホスト名、ドメイン名、およびイネーブルパスワードを設定します。

インターフェイスの画面

インターフェイスの画面は、選択したモードとモデルによって異なります。

外部インターフェイスの設定 (ルーテッドモード)

- Outside インターフェイス(セキュリティ レベルが最も低いインターフェイス)の IP アドレスを設定します。
- IPv6 アドレスを設定します。

外部インターフェイスの設定 - PPPoE (ルーテッド モード、シングル モード)

外部インターフェイスの PPPoE 設定を設定します。

Management IP Address Configuration (トランスペアレント モード)

IPv4の場合は、管理トラフィックと、ASAを通過するトラフィックの両方の各ブリッジグループに対し、管理 IP アドレスが必要です。この画面では、BVI 1 の IP アドレスを設定します。

その他のインターフェイスの設定

その他のインターフェイスのパラメータを設定します。

スタティック ルート

スタティック ルートを設定します。

DHCP サーバー

DHCP サーバーを設定します。

アドレス変換 (NAT/PAT)

外部(セキュリティレベルが最も低いインターフェイス)にアクセスするときの内部アドレス(セキュリティレベルが最も高いインターフェイス)の NAT または PAT を設定します。詳細については、ファイアウォールの設定ガイドを参照してください。

管理アクセス

- ASDM、Telnet、または SSH アクセスを設定します。
- ASDM にアクセスするための HTTP サーバーへのセキュアな接続をイネーブルにするには、[Enable HTTP server for HTTPS/ASDM access] チェックボックスをオンにします。
- [Enable ASDM history metrics] チェックボックスをオンにします。

IPS の基本設定

シングルコンテキストモードでは、ASDMで Startup Wizard を使用して、基本的な IPS ネットワーク設定を行います。これらの設定は、コンフィギュレーションではなく ASA コンフィギュレーションに保存されます。詳細については、IPSのクイックスタートガイドを参照してください。

ASA CX の基本設定(ASA 5585-X)

ASDM の Startup Wizard を使用して、ASA CX の管理アドレスおよび Auth Proxy Port を設定できます。これらの設定は、ASA コンフィギュレーションではなく、ASA CX コンフィギュレーションに保存されます。ASA CX CLI での追加のネットワーク設定も必要です。この画面に関する詳細については、『ASA CX クイック スタート ガイド』を参照してください。

ASA FirePOWER の基本設定

ASDM の Startup Wizard を使用して、ASA FirePOWER の管理アドレス情報を設定し、エンドユーザーライセンス契約 (EULA) を承認することができます。これらの設定は、ASA コンフィギュレーションではなく、ASA FirePOWER コンフィギュレーションに保存されます。ASA FirePOWER CLIでも、いくつかの設定を行う必要があります。詳細については、ファイアウォールの設定ガイドの ASA FirePOWER モジュールに関する章を参照してください。

タイム ゾーンおよびクロック コンフィギュレーション

時計のパラメータを設定します。

Auto Update サーバー(シングル モード)

これらのガイドラインに従って Auto Update サーバーを設定します。

- [Enable Auto Update Server for ASA] チェックボックスをオンにして、Auto Update サーバーを設定します。
- IPS モジュールがある場合は、[Enable Signature and Engine Updates from Cisco.com] チェックボックスをオンにします。次の追加パラメータを設定します。
 - Cisco.com のユーザー名とパスワードを入力し、確認のためにパスワードを再入力します。
 - 24 時間制を使用して、hh:mm:ss 形式で開始時間を入力します。

スタートアップ ウィザードの概要

この画面には、ASA に対して行ったすべての設定の概要が表示されます。

- ・前の画面での設定を変更するには、[Back]をクリックします。
- 次のいずれかを選択します。
 - ・スタートアップ ウィザードをブラウザから直接起動した場合は、[Finish] をクリック すると、ウィザードで作成された構成時の設定が ASA に自動的に送信され、フラッシュメモリに保存されます。
 - ASDM 内でスタートアップ ウィザードを実行した場合は、[File] > [Save Running Configuration to Flash] を選択し、その設定を明示的にフラッシュ メモリに保存する必要があります。

Startup Wizard の履歴

表 1: Startup Wizard の履歴

機能名	プラットフォーム リリース	説明
スタートアップウィザード	7.0(1)	このウィザードが導入されました。
		[Wizards] > [Startup Wizard] 画面が導入されました。
ASA IPS の設定	8.4(1)	ASA IPS モジュールでは、[IPS Basic Configuration] 画面が Startup Wizard に追加されました。IPS モジュールに対するシグニチャ アップデートが、[Auto Update] 画面に追加されました。ASA でクロックが設定されるように、[Time Zone and Clock Configuration] 画面が追加されました。IPS モジュールはそのクロックを ASA から取得します。
		次の画面が導入または変更されました。
		[Wizards] > [Startup Wizard] > [IPS Basic Configuration]
		[Wizards] > [Startup Wizard] > [Auto Update]
		[Wizards] > [Startup Wizard] > [Time Zone and Clock Configuration]
ASA CX の設定	9.1(1)	ASA CX モジュールでは、[ASA CX Basic Configuration] 画面が Startup Wizard に追加されました。
		次の画面が導入されました。
		[Wizards] > [Startup Wizard] > [ASA CX Basic Configuration]
ASA FirePOWER の 設定	9.2(2.4)	ASA FirePOWER モジュールでは、[ASA FirePOWER Basic Configuration] 画面が Startup Wizard に追加されました。
		次の画面が導入されました。
		[Wizards] > [Startup Wizard] > [ASA FirePOWER Basic Configuration]

Startup Wizard の履歴

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。